喜びの「修了式」

—手話講習会終わる—

「手話を学んで、耳の不自由な人と友達に」と、市では昨年六月から「手話講習会」を行ってきましたが、このたび、全日程を終了し、さる三日（夜の部は二日）、市社会福祉センターで喜びの「修了式」が行われました。

苦難の八カ月間、半数が脱落

手話講習会は、昨年六月から昼の部と夜の部の二つに分かれて、今年の一月まで八カ月間にわたって行われました。昼の部は毎週水曜日、夜の部は毎週火曜日、それぞれ二時間、計三十回。

昨年度までは、夜の部だけでしたが、今年度から、昼間、主婦の受講希望が多いことや、昼間派遣できる手話奉仕員が不足していることから、新たに昼の部を設けました。

受講生は、昼の部が七十人、夜の部が百六十人。昼の部は主婦、夜の部はOL、看護婦、学生(高校生)が多く、女性が九割以上と圧倒的に多くを占めました。しかし、八カ月間、三十回のうち二十回以上出席しなければ修了証書がもらえず、最後までやりとげた人は、昼の部が三十五人、夜の部が七十五人と、約半数でした。

昼の部は、引き続き、手話の勉強やろうあ者との交流を図るため、修了生で手話サークル「新潟手話友の会」を発足させました。

修了生に喜びの声を聞いてみました。

高橋きよ子さん（主婦）「親類にろうあ者がいるので始めました。手話を読み取るのが難しかった。今後は、サークル活動に参加して、確実なものを身につけたい」

樋口真一さん（旅館支配人、夫婦で受講、数少ない男性）「年を取って覚えが悪いから大変だった。話すのと手が一致しない。せっかく覚えたのでサークルで続けたい」

富沢ウメさん（主婦、夫婦で受講、夫婦とも皆勤賞を受賞）「色々の人と友達になれ、本当の心と心が分かち合えた。これからも、ろうあ者と話をしたい」

修了生全員が〝ほたるの光〟を手話を混えて合唱し、お別れしました

クローズアップ

地域での遊びを通してのつながり——「子ども会」。この子ども会の優秀な指導者として、新潟県から、小山弥太郎さん（五十三歳、沼垂東四）が選ばれ、さる十一日岐阜市で、全国子ども会連合会の表彰を受けた。

……………

「根っからの沼垂モン」とおっしゃる小山さん。染物屋を営む。

「昭和三十二年、町内の集まりがあって、それから子ども会の役員をするようになりました。自分の子供と一緒に、近所の子供も遊べたらいいなあと思って」

「あのころは、百五十人くらいの子供がいたんでしょうかね。海へ連れてったり、少年野球に参加したり。映写機の講習も受けて、映画の上映もしました」

「ウチの町内は恵まれていましたね。映写会をする時には、婦人部が幕を寄付して、私が染めて、町内会長が映写機を寄贈してくれて——と、みんな協力的でした」。自分ひとりの力ではないと力説する小山さん。

優秀な子ども会指導者として、全国表彰された

小山弥太郎さん（53歳、沼垂東4）

現代は、「いい意味でのガキ大将がいない」。大人が、子供に遊びを教えてやらなければいけない時代。

「子ども会の目的は創作活動ですよ。個人でやる遊び、集団でやる遊び、また屋外、屋内でと、お金をかけなくてもいろいろあるんです」

市や県主催の研修には必ず参加し、熱心に勉強した。

二十五年を過ぎ、良かったと思うことは、「ウチの周りに、今盛んに言われている子供の非行がないことです。それに、私も若返っていられますね（笑い）」。

そして、「家の者の協力があったからこそやってこられました。いつも言われます。まだ追い出されないかって（笑い）」

現在は、町内のことは若手に任せ、新潟市全体の子ども会の育成に忙しい毎日を送っている。「よその県では、若いリーダーが育っています。例えばキャンプに行くでしょ。子供たちは若い人には飛びついていきます。すぐ溶け込むんですね。私ら、まねできません。今、市とも協力して若いリーダーを育てています。地域の中に入って活動してほしいですね」と結んだ。

第2回ハンディキャップ・レクリエーション講習会

～共に楽しむ心を求めて～

日時　三月三日～三月二十四日毎週水曜日午後六時～八時半（計4回）
会場　市社会福祉センター
対象　四回継続参加できる方五十人（ハンディキャップのある方、ハンディキャップレクに興味のある方、どなたでも）
参加費　千円（写真代等経費）
特典　日本レクリエーション協会公認指導者検定のための単位が所得できます。
申し込み　二月二十五日までにはがきまたは電話で、住所、氏名、年齢、連絡先、所属団体、障害のある人はその程度を記入し、市ボランティアビューロー（〒951　八千代一—五—一四　☎43—四三七〇）へ

月日	内容	講師
3/3	開講式 —出会いを楽しく—	日本レクリエーション協会上級指導者　荒木快英
3/10	障害者にあったレク活動	新大リハビリ医師　佐藤豊
3/17	すわったままでたのしもう レクソング・ジェスチャーソング	ハンディキャップレク研究会代表　佐藤豊
3/24	車イスを知る・介助その他わかれのつどい	ハンディキャップレク研究会

※アンケートの結果今年度は「車イス編」ですが、次年度からは盲、ろう…と輪を広げる予定です。

〝ハンド・イン・ハンド〟購読募集

第一回ハンディレク講習会—車イス編—

昨年行われた「第一回ハンディキャップレクリエーション講習会」—車イス編—の記録をまとめた小冊子が出来ました。希望の方に実費でおわけします。ぜひご覧下さい。

発行本　「ハンド・イン・ハンド」　A五版、九十四頁。一冊五百円（送料は別）
編集発行　ハンディキャップレク研究会（佐藤豊代表）
申し込み　はがきか電話で、市ボランティアビューロー（八千代一—五—一四、市社会福祉センター内、☎43—四三七〇）へ
支払方法　納品と同時に、郵便振替用紙を同封しますので、ご送金下さい。

所得税　市・県民税

こんな場合にも節税が

16日から受け付け開始

面倒がらずに申告を

十六日から所得税、市・県民税の申告受付けが始まります。

年末調整を終えているサラリーマンも確定申告をすれば税金が戻る場合があります。

雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などの諸控除を十分活用し、節税を図ってみませんか。

次のような場合に税金が戻ります。面倒がらずに申告しましょう。

一、**雑損控除**　火災や盗難、横領により住宅や家財に損害を受け、その損害額が年間所得の一〇%を超えるときは、その超える部分の金額が所得から控除されます。

損害額の中に災害関連支出がある場合、それについては、原則として五万円を超える部分の金額が所得金額から控除されます。

二、**医療費控除**　生計を一にしている親族全員の医療費合計が五万円か年間所得の五%のどちらか低い金額を超えているときは、その超えた部分について所得控除が受けられます。

例えば、次のようなものが対象になります。

①医師、歯科医師の治療費（出産や金歯など保険のきかないものも含まれます）
②入院費（差額ベッド料や食事代も含まれます）
③通院費（バス代など）
④治療のためのマッサージ、はり、きゅうなどの費用や薬代
⑤病人の世話をする保健婦、看護婦などの費用
⑥医師の指示による歯の矯正やコンタクトレンズ購入の費用（美容上のものは含まれません）

三、**住宅取得控除**　住宅を取得した場合、一定の要件に当てはまれば定額一万七千円が戻ります。

さらに、ローンで取得した場合は、住宅ローン控除（最高三万円）が戻ります。また、今年から築後十年以内の物件なら中古住宅購入にもこの控除が適用されます。

夫婦で共有名義で住宅を購入した場合も、おのおの一万七千円が控除されます。

※市・県民税には住宅取得控除の制度はありません。

問い合わせ　諸控除の添付書類など詳しくは新潟税務署（☎29—二一五一）へ

「新潟もぐらの家」入所生募集

現在、タウンホームとして坂井地内で建設が進められている身体障害者通所授産施設「もぐら工房」（57年4月開設）の入所生を募集します。

申込期間　二月十五日～二十七日
申込場所　市障害福祉課（一階）
持参品　身体障害者手帳、印鑑
入所資格　①身体障害者手帳を持っていること②年齢が満十五歳以上の人③原則として自力で通所可能な人④印刷、ポリ袋製作、ウエス作業の授産作業が可能な人
※詳しくは、市障害福祉課（☎28—一〇〇〇）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
2・15	午前9時半～午後3時	赤塚連絡所（赤塚）
2・16	午前9時～正午	丸運自動車工業㈱（上所島居浦）
2・16	午後1時～3時半	新潟運輸建設㈱（女池）
2・18	午前9時半～午後3時半	オークラホテル新潟（川端町6）
2・19	午前9時半～午後3時半	〃
2・20	午前10時～午後4時	ジャスコ新潟店前（新潟八千代ラ イオンズクラブ）

※正午から午後1時まで受け付け休み

新潟市推薦みやげ品審査会

日時　3月3日午前10時から午後3時
会場　市消防局大ホール（東大畑通1）
審査　新潟市推薦みやげ品審査要綱に基づく
申し込み　2月19日までに、別紙申請様式により商業観光課（☎28—1000）へ
書類は商業観光課にあります。

食品関係営業者の方へ

食品衛生責任者新規研修会

日時　2月18か19日のいずれか1日、午前9時半～（受け付けは9時～）
会場　新潟商工会議所（上大川前7）
受講料　2,000円（テキスト、昼食代）
対象　昭和48年以降に開催された本研修会をまだ受講されたことのない食品衛生責任者（栄養士、調理師、製菓衛生師、食品衛生指導員を除く）
申し込み　市衛生課（☎28—1000）へ

訂正

2月2日付新潟日報掲載の「市政ガイド」（新潟市提供）で、〝所得税、市・県民税の申告は2月16日から〟の記事中、**北地区公民館会場**と**西地区事務所会場**の申告受付月日**3月14日(日)**は受け付けいたしません。訂正しておわびします。

県の「最低賃金」が改正されました

業種別	最低賃金額 1日	最低賃金額 時間給労働者（1時間）	効力発生日
機械・金属製品等製造業及び自動車製備業	3,429円	429円	57.1.20
木材、木製品・家具装備品製造業	3,326円	416円	57.1.21
繊維産業	3,000円	375円	57.2.4

※従事する業務の内容によって適用が変わる場合があります。詳しくは新潟労働基準監督署（☎66—3131）へ

新技術、新製品に関する技術研究試作に関する補助金交付申請募集

毎年国では、中小企業の技術改善向上のため、中小企業者または中小企業団体が行う新技術、新製品に関する技術研究試作に対する補助金を交付しています。どうぞご利用下さい。

受付期間　3月8日まで
受付先　県工業振興課
問い合わせ　県工業振興課（☎23—5511）へ

「第7回市特産漆器優秀作品コンクール」

期日　2月19日～23日
会場　大和新潟店6階ギャラリー

「国の進学ローン」のご利用を

国民金融公庫では、今春高校・短大・大学などに進学するお子さんをお持ちの方に、「進学ローン」の取り扱いをしています。ご利用下さい。

融資額　1世帯当たり50万円以内
融資期間　高校3年以内、大学4年以内
利率　年8.3％
返済方法　毎月元利均等返済
取扱期間　4月まで
問い合わせ　国民金融公庫新潟支店「申込相談係」（☎28—2151）へ